

指標：地域別の耕作放棄地の状況

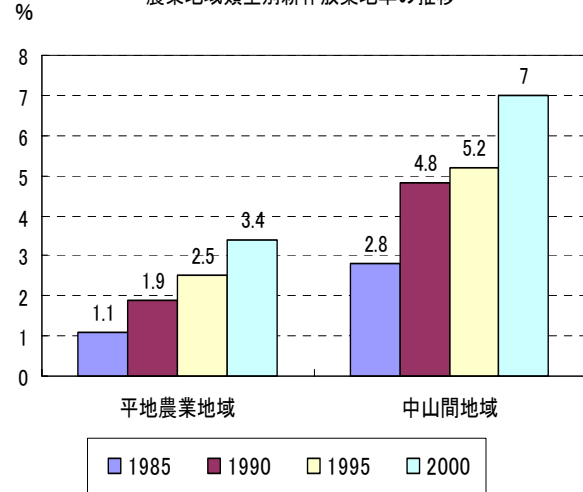
耕作放棄地(率)は、一部地域を除き全国的に増加している。
 地域類型別に見ると、中山間地域で高い率となっている。

全国農業地域別耕作放棄地の状況

単位：千ha、%

	耕作放棄地面積			増減率		耕作放棄地率		
	1995	2000	2005	1995 ~ 2000	2000 ~ 2005	1995	2000	2005
全国	162	210	385	30%	83%	3.8%	5.1%	11.2%
北海道	9	9	19	6%	116%	0.9%	0.9%	2.0%
東北	31	44	71	43%	62%	3.8%	5.6%	10.5%
北陸	8	11	18	32%	60%	2.7%	3.7%	7.5%
関東・東山	41	55	99	34%	80%	5.7%	8.1%	18.7%
東海	14	16	33	14%	109%	5.6%	6.8%	18.8%
近畿	7	10	19	42%	86%	3.2%	4.7%	11.6%
中国	15	20	39	30%	94%	6.1%	8.5%	23.2%
四国	9	12	23	32%	90%	6.4%	9.0%	22.8%
九州	26	31	61	22%	96%	5.0%	6.5%	15.4%
沖縄	2	2	3	-7%	62%	4.7%	4.8%	12.7%

農業地域類型別耕作放棄地率の推移



(出典)農林水産省農林業センサスより国土交通省国土計画局作成

(注)農林業センサスの耕作放棄地とは、以前農地であったもので、過去1年間以上作物を栽培せず、しかも、この数年の間に再び耕作するはつきりした意志のない土地をいい、耕地及び作付面積統計での数値(耕作し得ない状態になった土地)とは定義が異なる。

ここでは、

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島 北陸：新潟、富山、石川、福井 関東・東山：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
 東海：岐阜、静岡、愛知、三重 近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山 とする。

農業地域類型は、農林業センサスにおける、旧市町村単位での分類